

第 1 回 白井市在宅医療・介護連携、認知症対策推進協議会

平成 30 年 6 月 14 日(木) 開催



昨年度設置した「白井市在宅医療・介護連携、認知症対策推進協議会」は、2 年目を迎えました。

「自宅で療養が必要になっても、認知症になっても、住み慣れた地域で、自分らしい暮らしが出来るよう」に、様々な課題の解決に向けた検討を協議会と課題別ワーキングにて引き続き取り組んでいきます。

協議会資料および議事録については、市ホームページにてご覧いただけます。

< 委員紹介 > 敬称略

	委員氏名	所属
1	森谷 哲郎	もりやクリニック 院長
2	布施 秀樹	白井聖仁会病院 院長
3	近藤 修一	すまいる歯科 院長
4	鈴木 雅之	レモン薬局 薬局長
5	福岡 幸子	白井市民生委員・児童委員連絡協議会 副会長
6	平野佐代子	さつきの里訪問看護ステーション 看護師
7	根本 朋穂	北総白井病院訪問リハビリ 理学療法士
8	石田 美穂	ケアサービス優楽里 管理者
9	福田 深雪	桜台デイサービスセンター主任ケアマネ
10	吉田 浩倫	印西警察署 生活安全課長
11	伊藤 実	白井消防署 署長

●● 第 1 回協議会の主な内容 ●●

「在宅医療の後方支援体制の構築」について、検討を行いました。

医療と介護が必要になっても、住み慣れた地域で自分らしい暮らしが最期までできるために、夜間や休日の急変時対応や看取り対応も含めた切れ目のない支援体制が整備される必要があります。

市内の数少ない在宅医療を提供する診療所を後方から支援することが期待されている病院との連携体制について、各委員からご意見をいただきました。

今後、協議会会長と病院長との意見交換会も予定しています。

在宅医療・介護連携推進事業や認知症対策を具体的にすすめていくために・・・

今年度は、下記の課題別ワーキング(WG)を設置し、すでに活動を開始しています。協議会で活動報告を行いました。今後、レポートでも取り組みを紹介していきます。

認知症
対策WG

在宅医療・
救急医療
連携WG

多職種連
携研修企
画WG

新設
市民
啓発
WG

新設
入退院
時連携
WG

約 70 名の医療職・介護職・関係機関の皆様にご協力いただけることになり、感謝しております。